

6月26日に開催されました第142回通常議員総会におきまして、
下記議案が承認されましたので、ご案内申し上げます。

1. 議 案

議案第1号 令和6年度事業報告の件

議案第2号 令和6年度収支決算報告の件

議案第3号 刑法改正に伴う商工会議所法の改正を
踏まえた定款変更の件

議案第4号 議員職務執行者の変更に伴う監事選任の件
その他

[報告事項]

1. 青年部・女性会活動報告

[情報提供]

1. よこすか開国花火大会2025開催概要について
一般社団法人横須賀市観光協会

第142回通常議員総会

令和7年6月26日

令和6年度 事業報告

多様化する個別課題から普遍的課題まで
総合力でサポート

令和7年6月26日
横須賀商工会議所

会員の推移

総会員数は前年度を24件上回る(5,052)

正会員 (市内会員)

令和7年3月31日現在

区分	R5年度末	新規加入者	脱退者	組織変更	R6年度末
法人	2,939	66	73	10	2,942
団体	106	1	3	0	104
個人	1,510	88	90	▲11	1,497
計	4,555	155	166	▲1	4,543

(昨年比-11)

(昨年比-6)

▲1は特別会員への異動

特別会員 (市外会員)

令和7年3月31日現在

区分	R5年度末	新規加入者	脱退者	R6年度末
	473	62(1)	26	509

() 内は正会員からの異動

	R5年度末	R6年度末	純減(▲)
正会員	4,555	4,543	▲12
特別会員	473	509	36
合計	5,028	5,052	24

令和7年度神奈川県予算・政策に関する要望活動

「令和7年度神奈川県予算・政策に関する要望」

【提出日】令和6年11月11日（月） 於：神奈川県民ホール

【提出先】神奈川県知事 黒岩 祐治 殿

【回答日】令和7年5月1日

（要望）**県下14会議所共通項目**（物価高騰・人材確保等 重点8項目を含む全26項目）※平松会頭から「物価高騰・人材確保対策」について直接要望
個別要望（国道357号南下延伸早期具体化等4項目）



要望書を手交する上野県連合会会頭・黒岩県知事(中央)と県下商工会議所会頭

「令和7年度税制改正における地元選出の与党国会議員への商工会議所の意見陳情」

【提出日】令和6年11月19日（火）

【提出先】衆議院議員 小泉進次郎 殿

（要望）中小企業の設備投資を後押しする税制の確実な延長・拡充他4項目

横須賀経済政策委員会

広域観光
推進委員会

モニターツアー「世界への窓・横須賀物語」～
三浦按針・ペリー・ヴェルニーが見たJAPAN

1月15日(水)に 横須賀・三浦半島にゆかりのある3人の外国人の目線を通じて、武家文化及び横須賀(日本)と世界の関りを体験するモニターツアーを実施。武家文化800年のうち260年を体験できるツアーとなった

検
証

三浦半島で共通する広域観光テーマ
京都『公家文化』 VS
三浦半島『武家文化』

商工会議所の
仲間増強委員会

第3回よこすか産業フェス

10月19日(土)、3回目となる「よこすか産業フェス」を青年部・女性会協力のもと開催。天候にも恵まれ5,000人の来場となった



産業フェス当日の様子

横須賀経済政策委員会

商工会議所の
仲間増強委員会

議員交流委員会を発足し、初となる議員交流会を開催

議員の結束強化と交流促進を目的に議員交流委員会（濱田恵里委員長）を7月に発足。10月28日(月)には、初となる議員交流会を開催、小沢名誉会頭をはじめ、58名の参加となり和やかな場となった。当日は、特命職員の吉本芸人石橋尊久氏を進行役として迎え、軽快なトークで場を盛り上げてもらうとともに、旭日小綬章を受章された平松会頭に、議員の皆様からの記念品贈呈も行われた。

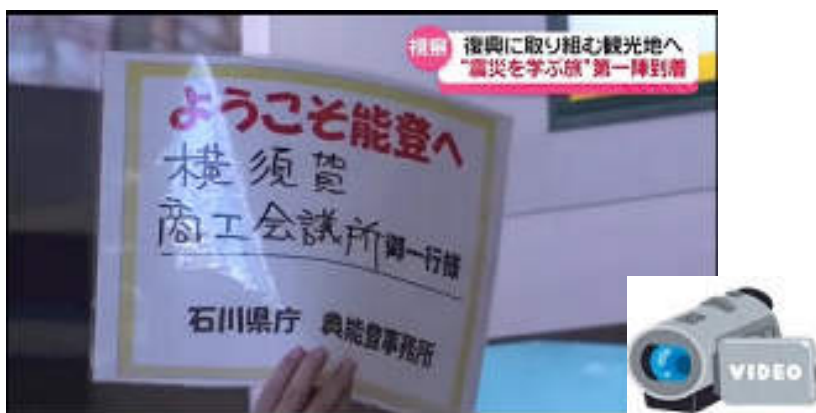


建設部会/運輸港湾部会 能登半島視察会

能登半島の現状と復興について

【建設部会】 11月28日(木)～29日(金) (七尾市ほか)
能登半島の現状と災害・減災対策について業界全体で体形的に構築することを目的に能登視察会を実施。石川県では能登地域の現状を災害対策に役立ててもらうため視察受入を提案していたことから、石川県のメディアに視察会が取り上げられた

【運輸港湾部会】 11月21日(木)～22日(金) (黒島漁港 (輪島市) 他)
黒島漁港を始めとした能登半島地震の被害状況、復興状況等について、陸上自衛隊金沢駐屯地・航空自衛隊輪島分屯基地を訪問し、災害初期救助活動、物資支援、被害情報収集等について話を伺った



建設部会視察 (テレビ金沢 11.28 OA)



地震により隆起した黒島漁港

人材確保の強化

外国人労働者活用セミナーの開催

ネパールから3人の 雇用をサポート

人手不足を解消したい、求人を出しても応募がない…そんな課題解決の選択肢として、外国人労働者の活用を推進。横須賀市、監理団体とともに本事業を展開



人出不足を解消！

(株)タイミーと包括連携協定を締結

3月31日(月)、(株)タイミーとの包括連携協定を平松会頭出席のもと締結。(株)タイミーは隙間バイトの概念をビジネスに変えた会社であり、当所と提携し、地域の飲食店や小売店等、様々な業種で活用頂けるよう事業を推進



平松会頭と(株)タイミー石橋執行役員(右)

初開催！ よこすか創業者大交流会

73名の起業者、起業家予備軍が参加！

ビジネス・アイデアを相互連携する場に！

当所、三浦半島地域活性化協議会、横須賀市産業振興財団、横須賀市が連携して、市内で実施した創業関連セミナーの受講者が一堂に集まる「大交流会」を市内で初めて開催。創業参加者によるショートピッチや懇親会では積極的に交流がおこなわれた。(1月14日(火))



よこすかビジネスプランラボ

若者の起業を応援する街よこすか

高2生とは思えないビジネス・クオリティ

当所と(学)角川ドワンゴ学園が連携し日本最大の通信制高校N高/S高の生徒に対して「起業」を支援する全国初の取り組みを9月からスタート

7名の生徒が横須賀を舞台に、起業プログラムを学び現実的に可能なビジネスプランを発表した。実績のある当所会員企業3社が「メンター」（アドバイザー）として『教育×起業』事業をサポートした。当事業を通じて「若者の起業を応援する街よこすか」を全国に発信した。

（朝日新聞・読売新聞・タウンニュースに掲載）



平松会頭(右から3番目)、(学)角川ドワンゴ学園山中理事長(左から2番目)とN高/S高の生徒達



石橋特命職員が考えた面白メニュー

飲食店の集客課題を面白メニューで解決



みうら市場寿司

新鮮な地魚を使った新メニュー開発を検討中の際、スーパーの鮮魚コーナーで流れている曲をヒントに魚をたべると賢くなるということにひっかけ「地魚天才丼」を開発

炭火焼タイガー

スイーツのソーセージを開発していたところ、チョコ（ショコラ）を入れたソーセージ、その名も「ショコライレテマンネン」を開発
洒落の効いたネーミングの商品が生まれた



よこすか現場カイゼン塾

日産自動車のノウハウを活用

第2の“内川塾”



よこすか現場カイゼン塾

2024年10月からの半年間、日産自動車のモノづくりのノウハウを持つ専門家が参加企業を訪問し、各事業所の現場でカイゼン活動に取り組みました。参加事業所からは「来てもらえると、やらなければいけないので頑張れる」「製造について再考する機会になった」などの声が寄せられました。

参加者の85%が「自社で今後もカイゼン活動を継続できる」と回答しており、現場に根ざした取り組みとして確かな成果が感じられました。



ブランディングセミナー

自社の魅力をブランド化して発信

中小企業がブランドをどう作り、どう武器として使っていくのかという視点から、実践に役立つ講座。武器として商品や会社を売り込むツールづくり、メディアにアプローチするプレスリリース、SNSなどの活用法など、アウトプットをつくる実践的な内容



「和漢薬通じ薬 大草丸」がよこばれている理由

- 大草丸は、2007年の発売からすでに累計販売数100万箱を突破しています。
- 大草丸は、7種類の生薬を配合したオーガニック処方、無添加・無着色・無香料の天然素材が配合されています。
- 大草丸には、腸内環境を整える働きがある「乳酸菌」を配合しています。

「和漢薬通じ薬 大草丸」が特長に選ばれているポイント！

- 大草丸は、2007年の発売からすでに累計販売数100万箱を突破しています。
- 大草丸は、7種類の生薬を配合したオーガニック処方、無添加・無着色・無香料の天然素材が配合されています。
- 大草丸には、腸内環境を整える働きがある「乳酸菌」を配合しています。

セミナーで作成されたチラシ

いつものことだから スムーズに

和漢薬通じ薬 大草丸

あなたは、こんな悩みありませんか？

- ✓ すっきり、いきまずに出したい
- ✓ お腹が痛くならないものがよい
- ✓ 効果目が見えすぎるものはイヤだ
- ✓ からだに優しいものが良い
- ✓ 飲みやすい小粒がよい
- ✓ 段々効かなくなるのは嫌だ
- ✓ 服薬にも楽しくうれしい
- ✓ 子供でも飲めるものが欲しい
- ✓ 遠方でもよいものがあれば
- ✓ 信頼できる品質のものに載る

「和漢薬通じ薬 大草丸」とは

SNS活用セミナー

もし元ビジュアル系ミュージシャンがお店のSNS戦略をプロデュースしたら



THANK YOU

THANK

「もし 元ビジュアル系ミュージシャンがお店のSNS戦略をプロデュースしたら」

開催日：1月17日(金) 14:00～16:00

講師：GISHO氏(近藤宜彰氏)

元PENICILLINベーシスト

現在は経営コンサルやイベント

プロデュースなど幅広く活躍中

概要：実体験に基づくSNS戦略や店舗再生事例を紹介

パルクールイベントの企画～収益化までを解説

個別相談会：1月20日(月)・1月23日(木)

実践的アドバイス+励ましの言葉で参加者も前向きに！

参加者の反応：

アンケートに感想や学びが多数記入され、満足度の高さが明確に市外からの参加も多く大盛況！



YOKOSUKA情報セキュリティプロジェクト

情報セキュリティ・プロジェクト 始動 キックオフ・セミナー開催！！

セキュリティ・アクション宣言★取得 140社超

7月9日(火)、横須賀市内の中小企業におけるサイバー攻撃への防備を地域全体で推進していく、「YOKOSUKA情報セキュリティプロジェクト」を発足。(当所・ワールドスカイ・日本MS社・東京海上日動火災保険)

小泉進次郎氏のご挨拶や日本マイクロソフト株式会社の河野省二氏による基調講演もあり、多くの企業様にご参加頂きました。



160人を超える来場者



来賓あいさつをする
小泉進次郎衆議院議員

貸会議室の貸出業務の見直しと改善

業務改善による収益向上

会議室利用広報と貸出業務の見直し

【広報の見直し】

- ① YouTube配信により、会場下見が減少
- ② ターゲットを絞ったプロモーション
- ③ “見やすさ”を意識したチラシの作成
- ④ 問合せの多い申込みに関する注意点をWEBに掲載

【利用者目線に立った備品利用の効率化】

- ① きめ細かい備品の管理・収納により問合せが減少
- ② 毎月の備品点検により備品劣化の早期発見

【会場使用料の未収金をなくす取組】

- ① 2～3月会場利用の支払期日の明確化
- ② 未入金事業所への支払期日確認

売上前年比 193万円増加!
新規顧客 10社獲得!



ターゲットを絞り
プロモーションを実施



令和6年度 収支決算報告の件

議案第2号

令和6年度 収支決算書総括表

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

横須賀商工会議所 (単位：円)

会計別		繰越金	収入	支出	収支残高	繰入金 (支出▲)	差引 収支残高	
事業会計	一般会計	40,330,389	367,913,794	320,322,743	87,921,440	▲ 47,000,000	40,921,440	
特別会計	共済 特別会計	265,621	366,059,249	366,276,359	48,511	0	48,511	
	積立金	退職給与 特別会計	101,223,974	8,211,855	18,773,004	90,662,825	18,000,000	108,662,825 ※
		建物関係 特別会計	400,791,179	526,798	0	401,317,977	29,000,000	430,317,977
		別途積立 金計	142,000,000	0	0	142,000,000	0	142,000,000
合計		684,611,163	742,711,696	705,372,106	721,950,753	0	721,950,753	

※全国商工会議所共済会在職者掛金累計額：60,058,716円

令和6年度 一般会計収支決算比較表

(単位:円)

科目(款)	決算額	前年度決算額	比較増減(▲)	特記事項
1. 会費	70,117,200 (70,560,000)	70,495,200	▲ 378,000	
2. 負担金	3,748,500 (3,780,000)	3,807,000	▲ 58,500	
3. 交付金	135,607,796 (142,667,000)	135,416,354	191,442	
4. 事業収入	147,412,229 (145,367,000)	145,962,640	1,449,589	PC教室(▲130) おもてなし(107) 会報広告料(138)
5. 受託収入	9,955,000 (9,955,000)	9,955,000	0	
6. 雑収入	1,073,069 (903,000)	3,929,660	▲ 2,856,591	昨年は(株)ジェイコム湘南・神奈川 特別配当金(287)
7. 繰越金	40,330,389 (40,000,000)	30,468,113	9,862,276	
合計	408,244,183 (413,232,000)	400,033,967	8,210,216	

※ () 内は予算額

※ 特記事項欄のみ単位:万円

令和6年度 一般会計収支決算比較表

(単位:円)

支 出 の 部	科目(款)	決算額	前年度決算額	比較増減(▲)	特記事項
	1. 事業費	212,631,976 (230,049,000)	200,703,384	11,928,592	キャリア人件費振替(471) PC教室(▲139) 産業フェス(90) 産農人育成P(441) おもてなし(318)
	2. 管理費	87,840,177 (102,405,000)	96,210,879	▲ 8,370,702	電算機費(▲915)
	3. 会館費	19,850,590 (21,234,000)	17,789,315	2,061,275	維持費(151)
	4. 繰入金	47,000,000 (28,000,000)	45,000,000	2,000,000	退職会計(1,800) 建物会計(2,900)
	5. 予備費	0 (31,544,000)	0	0	
	支出合計	367,322,743 (413,232,000)	359,703,578	7,619,165	
	収支剰余金	40,921,440	40,330,389	591,051	次年度へ繰越
	合計	408,244,183	400,033,967	8,210,216	

※ () 内は予算額

※ 特記事項欄のみ単位:万円

監査報告書

1. 監査を行った日

令和 7年 5 月 26 日

2. 実施した監査の対象及び範囲

- (1) 令和6年度 事業報告書
- (2) 令和6年度 収支決算書
- (3) 令和6年度 貸借対照表
- (4) 令和6年度 財産目録

その他上記に関連する帳簿、証憑書類

3. 監査人の所見

監査の結果、適法かつ正確であることを認めます。

以上のとおり報告致します。

令和 7年 5 月 26 日

監事 大野 忠之 ⑩

監事 渡辺 正樹 ⑩

監事 八巻 敏博 ⑩

刑法改正に伴う商工会議所法の改正を踏まえた定款変更の件

改定の理由：

2025年6月1日に、刑罰の「懲役」と「禁錮」を一本化し、「拘禁刑」を創設する改正刑法が施行され、商工会議所法においても同旨の改正が行われたため

1. 改定箇所：第10条（会員の資格）第33条（役員の任免）

旧条文	新条文(案)
(会員の資格) 第10条 1～2 省略 3. 次の各号の1に該当する者は、会員となることができない。 (1)～(2) 省略 (3) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその執行を受けることがなくなるまでの者 (4) 省略	(会員の資格) 第10条 1～2 省略 3. 次の各号の1に該当する者は、会員となることができない。 (1)～(2) 省略 (3) 拘禁刑 以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその執行を受けることがなくなるまでの者 (4) 省略

旧 条 文	新 条 文 (案)
<p>(役員の任免) 第33条 1～8 省略</p> <p>9. 次の各号の1に該当する者は、役員になることができない。</p> <p>(1)～(2) 省略</p> <p>(3) 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わった日又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過するまでの者</p> <p>(4) 省略</p> <p>10 省略</p>	<p>(役員の任免) 第33条 1～8 省略</p> <p>9. 次の各号の1に該当する者は、役員になることができない。</p> <p>(1)～(2) 省略</p> <p>(3) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わった日又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過するまでの者</p> <p>(4) 省略</p> <p>10 省略</p>

改定の理由：

①弁理士法の改正により全ての「特許業務法人」は「弁理士法人」への名称変更が必要になったため

②司法書士法・行政書士法の改正によりそれぞれの法人化が認められたため

1. 改定箇所：第10条（会員の資格）

旧 条 文	新 条 文（案）
<p>（会員の資格） 第10条 1 省略</p> <p>(1) 本商工会議所の地区内で事業活動を行う次に掲げる団体</p> <p>イ～ヌ 省略 ル 特許業務法人 ヲ～タ 省略</p> <p>(2)～(3) 省略 2、3 省略</p>	<p>（会員の資格） 第10条 1 省略</p> <p>(1) 本商工会議所の地区内で事業活動を行う次に掲げる団体</p> <p>イ～ヌ 省略 ル 弁理士法人 ヲ～タ 省略 レ 司法書士法人 ソ 行政書士法人</p> <p>(2)～(3) 省略 2、3 省略</p> <p>附則 （実施の時期） 1. 第10条（会員の資格）、第33条（役員 の任免）の改正規定は、令和7年6月26日 から実施する</p>

議員職務執行者の変更に伴う監事選任の件

定款第31条 本商工会議所に、次の役員を置く。

(5) 監 事 3人

定款第33条第6項

監事は、議員総会において、会員のうちから選任し、又は解任する。

令和 6 年度総括的概要

令和 6 年度は、ウクライナ戦争の長期化、中東情勢の不安定化など地政学リスクが、多方面に亘りサプライチェーンの混乱を招き、様々な資材、原料が高騰し、各国の金融政策の影響も相まって、世界的なインフレ懸念が危惧される状況となりました。一方で、米国ではトランプ大統領の就任に伴う経済政策の転換により、為替相場が円高傾向に反転するなか、新たな関税政策が発動され、グローバル市場の不均衡を招き設備投資や海外戦略を見直さざるを得ない様相となりました。

我が国は、こうした世界経済の影響を受ける中で、物価高騰、人手不足、賃金上昇という三つ巴の課題に直面しており、政府も決め手となる経済政策を打ち出せず苦しい状況にありました。特に、地域経済を支える中小企業においては、デジタル化による生産性向上を図りつつも、技術革新のスピードに追いついていない状態が続いており、デジタル化の進展に加え賃金の上昇が、中小企業における対応格差を広げる傾向にあり、早期に課題解決を促す経済政策が期待されているところです。

当所としては、人口減少と相関関係にある事業所数の減少に照準を合わせ、起業に対するモチベーションの受け皿となる「スタートアップ塾」や地域住民とのコミュニティ形成とビジネスモデルの継続性を両立させる「まちの寄(やどりき)」事業を展開したところ、ユニークかつ精緻な経営計画を携えて挑戦する起業家が特徴的に増加し、起業率も向上しています。さらには、初開催した「よこすか創業者大交流会」には、70 人を超える起業家、起業家予備軍が一堂に会し、活発な意見交換をしながら、様々なビジネスヒントをお互いに吸収し合う絶好の機会となりました。

また、角川ドワゴン学園が運営する N 高校/S 高校の起業に意欲を持った生徒 7 人を対象とした「よこすかビジネスプランラボ」は、高校 2 年生とは思えない発想と緻密なビジネスプランが発表され、当所としても引き続き実現可能性を模索しつつ、伴走支援を展開してまいります。

さらに、深刻な経営課題となっている企業の人手不足対策として、監理団体とともに外国人材の活用セミナー・相談会を開催したところ、多くの企業が興味を示し、採用まで至った事例をサポートすることができました。年度末には、スキマバイトサービスを展開する(株)タイミーと提携し、小売・サービス業の人手不足解消に向けた選択肢の一つとして推進する事業を立ち上げました。

その他、デジタル化が進展する反面、情報セキュリティの脆弱性が、サプライチェーンを停止させるケースが急増している現状を踏まえ、地域中小企業のセキュリティ意識の向上と対策を啓発するため、「YOKOSUKA 情報セキュリティプロジェクト」を立ち上げ、行政、警察などの関係機関や IT ベンダーと一体となった活動を開始しました。

本年度は、経営課題が、多様化、深刻化するなか、様々な選択肢を探りながら、地域企業が意欲的に課題解決に取り組むよう、支援事業を展開しました。

令和6年度 一般会計収支決算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

【収入の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比 較 増 減(▲)
款				
1.	会 費	70,117,200	70,560,000	▲ 442,800
2.	負 担 金	3,748,500	3,780,000	▲ 31,500
3.	交 付 金	135,607,796	142,667,000	▲ 7,059,204
4.	事 業 収 入	147,412,229	145,367,000	2,045,229
5.	受 託 収 入	9,955,000	9,955,000	0
6.	雑 収 入	1,073,069	903,000	170,069
7.	繰 越 金	40,330,389	40,000,000	330,389
合 計		408,244,183	413,232,000	▲ 4,987,817

【支出の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比 較 増 減(▲)
款	項			
1.	事 業 費	212,631,976	230,049,000	▲ 17,417,024
	1. 産 業 振 興 費	86,088,015	89,265,000	▲ 3,176,985
	2. 経 営 支 援 事 業 費	79,084,117	84,547,000	▲ 5,462,883
	3. 小 規 模 企 業 専 門 指 導 費	1,516,900	1,661,000	▲ 144,100
	4. 経 営 資 源 強 化 支 援 事 業 費	6,091,596	7,588,000	▲ 1,496,404
	5. 法 定 台 帳 関 係 費	1,162,933	1,500,000	▲ 337,067
	6. 会 員 福 祉 事 業 関 係 費	2,072,962	2,108,000	▲ 35,038
	7. 労 働 保 険 事 務 組 合 関 係 費	9,543,972	9,482,000	61,972
	8. 受 託 補 助 事 業 費	27,071,481	33,898,000	▲ 6,826,519

【支出の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比較増減(▲)
款	項			
2. 管理費		87,840,177	102,405,000	▲ 14,564,823
	1. 給 与 費	46,572,238	50,178,000	▲ 3,605,762
	2. 福 利 厚 生 費	9,338,736	10,303,000	▲ 964,264
	3. 旅 費	245,345	600,000	▲ 354,655
	4. 事 務 費	13,668,685	17,760,000	▲ 4,091,315
	5. 会 議 費	899,208	1,035,000	▲ 135,792
	6. 交 際 費	1,113,465	1,400,000	▲ 286,535
	7. 公 課 分 担 金	16,002,500	21,129,000	▲ 5,126,500
3. 会館費		19,850,590	21,234,000	▲ 1,383,410
	1. 維 持 費	16,960,989	18,234,000	▲ 1,273,011
	2. 営 繕 費	2,410,311	2,470,000	▲ 59,689
	3. 保 険 料	479,290	530,000	▲ 50,710
4. 繰入金		47,000,000	28,000,000	19,000,000
	1. 退 職 給 与 引 当 金 特 別 会 計 繰 入 金	18,000,000	18,000,000	0
	2. 建 物 関 係 特 別 会 計 繰 入 金	29,000,000	10,000,000	19,000,000
5. 予備費		0	31,544,000	▲ 31,544,000
支 出 合 計		367,322,743	413,232,000	▲ 45,909,257
収 支 剰 余 金		40,921,440		
合 計		408,244,183		

令和6年度 労働保険料等徴収・納付状況報告書

【労働保険料】

(単位:円)

	徴収額 (事業主から)	納付額 (政府への)	備 考
第1期 労働保険料	57,729,276	57,729,276	※3期保険料において5,882円 相違あり 労働保険料過誤納のため R7年度に返還予定
第2期 労働保険料	55,236,702	55,236,702	
第3期 労働保険料	54,455,112	54,460,994	
過年度保険料 (滞納分等)	0	0	
追 徴 金	0	0	
延 滞 金	5,600	5,600	
合 計	167,426,690	167,432,572	

	政府よりの還付金	事業主への返還金	
還付金	146,641	987,802	

利 息	0	
翌年度預り保険料	0	

事務組合保管額	26,323	未還付金
滞納保険料額	1,186,408	
	(943,103)	内、事故事業場滞納分

【一般拠出金】

(単位:円)

	徴収額 (事業主から)	納付額 (政府への)	備 考
一般拠出金	115,176	115,176	

滞納拠出金	706	
	(694)	内、事故事業場滞納分

令和6年度 特別会計収支決算書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

【特定退職金共済制度特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	366,324,870	358,690,000	7,634,870		366,324,870	358,690,000	7,634,870
(内訳)				(内訳)			
共済事業 掛金収入	196,357,440	187,680,000	8,677,440	事業費	147,983	308,000	▲ 160,017
企業年金契約 給付金受入	169,697,409	170,000,000	▲ 302,591	共済事業 給付金	169,697,409	170,000,000	▲ 302,591
雑収入	4,400	10,000	▲ 5,600	管理費	7,933,047	8,215,000	▲ 281,953
繰越金	265,621	1,000,000	▲ 734,379	支払保険料	188,497,920	180,000,000	8,497,920
				予備費	0	167,000	▲ 167,000
				収支剰余金	48,511	0	48,511

【退職給与引当金特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	127,435,829	119,240,000	8,195,829		127,435,829	119,240,000	8,195,829
(内訳)				(内訳)			
繰入金	18,000,000	18,000,000	0	退職給与金	13,672,874	0	13,672,874
退職共済 掛金受入	8,210,452	0	8,210,452	退職共済掛金	5,093,200	5,600,000	▲ 506,800
雑収入	1,403	1,000	403	事務費	6,930	0	6,930
繰越金	101,223,974	101,239,000	▲ 15,026	予備費	0	113,640,000	▲ 113,640,000
				本年度末 資金残高	108,662,825	0	108,662,825

※全国商工会議所共済会在職者掛金累計額：60,058,716円

【建物関係特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	430,317,977	394,296,000	36,021,977		430,317,977	394,296,000	36,021,977
(内訳)				(内訳)			
繰入金	29,000,000	10,000,000	19,000,000	予備費	0	394,296,000	▲ 394,296,000
雑収入	526,798	505,000	21,798	本年度末 資金残高	430,317,977	0	430,317,977
繰越金	400,791,179	383,791,000	17,000,179				

【別途積立金会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	142,000,000	142,000,000	0		142,000,000	142,000,000	0
(内訳)				(内訳)			
繰越金	142,000,000	142,000,000	0	予備費	0	142,000,000	▲ 142,000,000
				本年度末 資金残高	142,000,000	0	142,000,000

貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	47,721,468	流動負債	22,543,628
現金及び預金	36,169,036	未払金	18,262,894
未収金	11,552,432	預り金	2,499,210
		前受金	1,781,524
固定資産	1,992,246,298	固定負債	108,662,825
(有形固定資産)	1,293,212,385	退職給与引当金	108,662,825
土地	1,014,000,000		
建物及び付帯設備	276,855,250	負債計	131,206,453
車両運搬具	3		
什器備品	2,357,132	[正味財産の部]	
(その他の固定資産)	699,033,913	剰余金	1,908,761,313
出資金	2,261,000	固定財産	1,295,473,385
特退共特別会計預金	15,792,111	一般会計収支剰余金	40,921,440
退職給与引当預金	108,662,825	特退共特別会計剰余金	48,511
建物関係特別会計預金	430,317,977	建物関係特別会計繰越金	430,317,977
別途積立金会計預金	142,000,000	別途積立金会計繰越金	142,000,000
		正味財産計	1,908,761,313
合計	2,039,967,766	合計	2,039,967,766

固定資産明細表

(単位：円)

勘定科目	期首残高 (A)	当期増加額 (B)	当期減少額 (C)	当期減価 償却額(D)	期末残高 (A+B-C-D)	備考
1. 固定資産	1,409,329,549	26,629,855	18,773,938	13,049,256	1,404,136,210	
土地	1,014,000,000	0	0	0	1,014,000,000	
建物及び付帯設備	289,315,892	0	0	12,460,642	276,855,250	
車両運搬具	3	0	0	0	3	
什器備品	2,528,680	418,000	934	588,614	2,357,132	
出資金	2,261,000	0	0	0	2,261,000	
退職給与引当預金	101,223,974	26,211,855	18,773,004	0	108,662,825	
2. 固定負債	101,223,974	26,211,855	18,773,004	0	108,662,825	
退職給与引当金	101,223,974	26,211,855	18,773,004	0	108,662,825	
合計(1-2)	1,308,105,575	418,000	934	13,049,256	1,295,473,385	

令和7年（2025年）6月26日

横須賀商工会議所議員各位

一般社団法人横須賀市観光協会
会長 鈴木 康仁
(公印省略)

「よこすか開国花火大会 2025」へのご協賛について（お願い）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年も「よこすか開国花火大会」の開催が下記のとおり決定いたしました。本大会は、市民をはじめ多くの来訪者の皆さまに親しまれている一大イベントであり、横須賀の魅力を広く発信する絶好の機会となっております。

しかしながら、昨今の物価高騰の影響を受け、運営にかかる費用が増加しております。

つきましては、「よこすか開国花火大会」の開催にあたり、皆さまの温かいご協賛を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

なお、ご協賛特典を別紙のとおりご用意させていただきましたので、ご一読のほど重ねてお願い申し上げます。

記

- 1 期 日 令和7年10月5日（日）荒天中止
- 2 打上時間 17：55～18：30（予定）
- 3 打上場所 横須賀新港沖（台船）
- 4 来場者数 約185,000人（昨年実績）
- 5 観覧会場 うみかぜ公園他
- 6 打上発数 約10,000発

以上

【お申し込み・お問合せ】

〒238-0004 横須賀市小川町13番地1 アサヒ横須賀ビル8階
一般社団法人横須賀市観光協会 TEL 046-822-8256 担当：石塚・安田・軍司

「よこすか開国花火大会 2025」ご協賛について

ご協賛いただいた方には、各媒体への名称の掲載、招待席の進呈等の特典をご用意しています(特典内容は協賛金額によって異なります)。いただいた協賛金は、花火大会の運営資金として、活用させていただきます。

1. 花火広報動画に企業ロゴまたは企業名掲載(全ご協賛者様対象)

花火に関する理解の促進、花火製作の技術と伝承を広げるため広報用動画を作成します。この広報動画に企業ロゴまたは企業名を掲載いたします。

- 掲出場所 : 花火大会特設サイト、観光案内所公式 X、京急横須賀中央駅・いちごよこすかポートマーケット・ローカルビジョン(株)のデジタルサイネージ
- 掲出期間 : 花火大会特設サイト 8月下旬~翌2026年7月下旬(予定)
デジタルサイネージ 9月上旬~10月5日(日)
- 動画内容 : 2024年の花火映像・花火師による見どころ説明・個人協賛(寄付)の呼びかけ・ご協賛者様ロゴまたは企業名を掲出(予定)

2. 花火大会特設サイトに企業ロゴまたは企業名掲載(全ご協賛者様対象)

企業ロゴまたは企業名を花火大会特設サイト(協会ホームページ内)に掲載いたします。
※クリックで企業サイトへリンク設定(ご協賛30万円以上)

- 掲出期間 : 8月中旬~翌2026年7月下旬(予定)
※協賛申込時期により掲載期間は異なります。

3. 大会オフィシャルパンフレットに企業名または企業ロゴ掲載(全ご協賛者様対象)

企業ロゴまたは企業名を大会プログラムや会場周辺図などが記載されたオフィシャルパンフレットに掲載いたします。

- A4 八つ折り : 30,000枚(折り様式は検討中)
- 配布場所 : 京急主要駅(京急川崎駅~三崎口駅)・市内公共施設・観光案内所 ほか
※当日は会場及びその周辺
- 配布期間 : 9月下旬~10月5日(日)(予定)
※施設により多少期間が前後いたします

4. 横断幕に企業ロゴなど掲載(ご協賛10万円以上のご協賛者様対象)

市内大型商業施設に設置する横断幕に企業ロゴ(ご協賛10万円以上)を掲載いたします。

- 掲出場所 : コースカ ベイサイド ストアーズ、横須賀モアーズシティ
- 掲出期間 : 9月下旬~10月5日(日)(予定)
- 各媒体サイズ : 横断幕 H1600mm×W6900mm(コースカ ベイサイド ストアーズ)
横断幕 H900mm×W6000mm(横須賀モアーズシティ)

5. 企業名のアナウンス(ご協賛10万円以上のご協賛者様対象)

当日の各観覧会場でご協賛者名をアナウンスいたします。

6. 観覧席(全席指定)ご招待券進呈(ご協賛3万円以上のご協賛者様対象)

観覧席(全席指定)のご招待券を進呈いたします。

*裏面あり

7. ご協賛料金

		H 協賛	G 協賛	F 協賛	E 協賛	D 協賛	C 協賛	B 協賛	A 協賛
		1 万円以上	3 万円以上	5 万円以上	10 万円以上	20 万円以上	30 万円以上	50 万円以上	100 万円
1	花火広報動画へ掲載 (企業ロゴまたは企業名掲載)	○ 企業名	○ 企業名	○ 企業名	○ ロゴ	○ ロゴ	○ ロゴ中	○ ロゴ大	○ ロゴ特大
2	花火大会特設サイト掲載 (ロゴバナーまたは企業名掲載)	○ 企業名	○ 企業名	○ 企業名	○ ロゴ	○ ロゴ	○ ロゴ中	○ ロゴ大	○ ロゴ特大 センターバナー
3	花火大会オフィシャル パンフレットへ掲載 (企業ロゴまたは企業名掲載)	○ 企業名	○ 企業名	○ 企業名	○ ロゴ	○ ロゴ	○ ロゴ中	○ ロゴ大	○ ロゴ特大
4	横断幕へ掲載 (企業ロゴ掲載)	—	—	—	○ ロゴ	○ ロゴ	○ ロゴ中	○ ロゴ大	○ ロゴ特大
5	当日会場にて 企業名アナウンス	—	—	—	○	○	○	○	○
6	スポンサーご招待席券の進呈	—	2 枚	4 枚	6 枚	8 枚	10 枚	20 枚	30 枚

※大会特設サイトへの掲載について、ご協賛 30 万円以上のご協賛者様は、掲出ロゴにご指定のリンク（企業ページ等）を貼らせていただきます。

※会社ロゴについては、データにてご提供ください（JPEG、PNG、PDF、AI）。

※各掲載スペース（大きさ）は協賛金額により異なります

※ご協賛のお申し込みについては、8 月 22 日（金）までに MAIL または FAX にて、別紙申込書をお送りくださいますようお願い申し上げます。

※特設サイト・オフィシャルパンフレット・横断幕への掲載位置の指定はお受けできませんのでご了承ください。

※協賛金は課税対象（消費税込）として取り扱いさせていただきます。

※100 万円超のご協賛をご検討の方はお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

8. 協賛契約・解除・ご返金について

(1) 協賛契約について

別紙、協賛申込書の提出と協賛金のお振り込みをもって、協賛契約の締結となります。

(2) 契約の解除・協賛金のご返金について

① 契約の解除について

ア) 協賛企業様より契約解除の申し入れがあった際には、契約解除となります。

イ) 神奈川県及び横須賀市の暴力団排除条例に従い、観光協会より契約解除の申し入れを入れた際には、契約の解除となります。

② 協賛金返金に関して

ア) の場合：各種広告物の製作に着手している場合は、原則として返金はありません。その場合、広告物への企業名等掲載の実施如何は、ご選択ください。

イ) の場合：全額お返しさせていただき、広告物への企業名等の掲載はいたしません。

※花火大会が中止となった場合、協賛金のご返金できません。予めご了承ください。

【お問合せ】（一社）横須賀市観光協会 担当：石塚・安田・軍司

TEL：046-822-8256 MAIL：hanabi@yokosuka-kanko.com

よこすか開国花火大会 2025 へのご協賛に関する詳細な情報は、右の二次元バーコードを読み取ってアクセスいただき、資料をダウンロードいただくようお願い申し上げます。



「よこすか開国花火大会2025」ご協賛金お申込書

ご協賛いただける場合は、下記太枠内にご記入のうえ 8月22日(金)までにメールまたはFAXにてお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

1. 申込者情報

協賛者(社)名	ふりがな		
代表者 役職/氏名		担当者 役職/氏名	
住所	〒		
協賛金額 (税込)	円	連絡先	TEL: FAX : MAIL:

2. 協賛特典について

協賛金額により対象となる広報物(特設サイト、オフィシャルパンフレット、横断幕、広報動画等)への掲載希望について記載ください。※掲載をご希望されない場合は、別途ご連絡ください。

広報物 掲載名	ふりがな		
	※上記協賛者(社)名と異なる場合のみ記入		
招待券 送付先	3万円以上の方で上記住所と異なる場合のみご記入ください		
ロゴデータ	10万円以上の方のみご記入ください <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※なしの場合名称のみの掲載となります		

※ロゴ掲載の場合は下記メールアドレス宛に完成データ(JPEG、PNG、PDF、AI)をお送りください。

なお、チラシ掲出の締め切りは、8月22日(金)までとさせていただきます。

ロゴデータ送付先：hanabi@yokosuka-kanko.com

3. 協賛金のお振り込みについて

申込書受付後に、「1. 申込者情報」のMAIL宛に請求書を送付させていただきますので、指定の口座へお振り込みをお願い致します。 ※郵送をご希望の方はお手数ではございますがご連絡ください。

また、大変恐れ入りますが、振込手数料はご負担くださいますよう、お願い致します。

4. 送付先について

ご協賛の際は下記連絡先へ本申込書をお送りくださいますようお願い致します。

MAIL hanabi@yokosuka-kanko.com / FAX 046-827-1682

【お問い合わせ】一般社団法人横須賀市観光協会 担当：石塚・安田・軍司

平日9:00 ~ 17:00 (土日祝休み) TEL: 046-822-8256

【ご協賛に際しての企業・個人情報について】

お預かりした情報は、以下の目的の範囲内で利用いたします。

- ・協賛契約の締結と、履行を目的として、連絡や問い合わせのための利用。
- ・協賛契約の締結と履行のため、個人名や企業名の広告記載のための利用。

お預かりした情報は、お客様の同意なしに第三者に提供することはありませんが、当協会より業務委託をした企業へ上記目的のため、情報共有をさせていただきます。

予めご了承ください。